

	校名案	ふりがな	校名の理由
1	普	あまね	他民族・多文化の地にふさわしく、特に当地である日本など一民族・文化に偏ることなく、また、画一的にならず、普遍的な人類的価値観に基づく人間教育を理想とする意味をこめました。
2	猪飼野	いかいの	この地域は、前に「猪飼野」と呼ばれていたことがあるから。
			猪飼野に住んでいるから。
			地名が地図から消えて50年近くなりますが、地域の歴史を改めて全国に発信し、郷土愛を再認識するきっかけになると思います。
			「猪飼野」という地名は古くからあり、1973年の地名変更でなくなってしまいました。 一方、「御幸森」も古い名前、今回の統廃合で学校名からもなくなってしまうのは大変惜しいと思います。この機会に小学校名に「猪飼野」を復活させるのはいかがでしょうか？
			まず中川小学校近辺の場所の昔の名前が猪飼野東だからです。適当にこの場所に関係のない言葉を校名に入れるよりも、関係のある地名を使った方が良く思うからです。あと、「猪飼野」と「小学校」の間に何か言葉を入れようかなと思いましたが（「猪飼野しあわせ小学校」とか「猪飼野ふれあい小学校」とか）、やっぱり入れない方が語呂が良いと思います。シンプルが一番です。
3	いかいの	いかいの	昔の地名を使用してみても？ 漢字だと固くなるので、ひらがなかカタカナで。
			御幸森も中川も元々同じ いかいの地域だったので、2つの学校（地域）が一緒になるなら昔の地名を再び使ってはどうかと思います。 本来は“猪飼野”という漢字ですが、漢字で見ると、ちょっと強い感じがするし、子供たちも書くのが難しいと思うので、ひら仮名で“いかいの”が良いと思います。
			「この地域は、猪飼野と言っていました。漢字と読み方が難しいので、あえてひらがなとしました」
4	生野国際	いくの こくさい	生野区で歴史的に国際理解教育に取り組み、また小中一貫した英語教育を行い、世界で活躍するこどもたちを育てる学校のイメージで作りました。
5	いくの第1	いくの だいいち	今後、まだ何校か統合になるので、地域の名前をあえて使用しない名前に 次から いくの第2 → いくの第3 → いくの第4
6	生野中央	いくの ちゅうおう	生野区の中心地近くにあり、新しい国際理解教育の中心となるモデル校となってほしい、ここから世界に向けて羽ばたくこどもたちを育てたいという願いを込めました。
7	育皆	いくみん	・多文化の時代、多様なルーツ、多様な国籍、多様な個性の子どもたちが誰ひとり残されることなく皆で育つことを願うため ・生野区内の小学校、統廃合の第1号であるため、今後の布石となるよう“いくみん”という“音”を象徴として取り入れたかったため ・「皆」を「みん」と呼べるか…が不安ですが。

	校名案	ふりがな	校名の理由
8	大池	おおいけ	同名の中学校があり、子ども達にも地域にも、馴染みやすいと思うから。
9	大池国際	おおいけ こくさい	御幸森・中川・舍利寺の3つの学校の進学先であり中心となる地名の「大池」を取り、国際理解教育に取り組んできた3校の歴史を踏まえた名前です。
10	おおさか国際	おおさか こくさい	大阪市で先進的な国際理解教育に取り組む新しい学校として、多文化の中で自分と仲間の違いを尊重し、グローバルな視点で課題解決をすることもを育成する学校。「おおさか」をひらがなにし、小学生になじみやすい印象にしました。
11	彩の川	さいのかわ	中川という地名と、3つの地域に川が流れていることから、色とりどりの個性が集まり、ダイバーシティの時代にふさわしい新たな流れを作る学校として名付けました。
12	彩の森	さいのもり	一人ひとりの個性やルーツとなる多様な文化をありのまま包み込み、豊かに育む森のような包容力と生命力を持つ学校のイメージで作りました。
13	空の旅	そらのたび	予定の校地が現在の中川小学校ですが、中川小学校の運動場(校庭)から見えるお空がとても素敵です。秋の運動会で見たお空は今すぐにも空に飛びたい気持ちにさせる素敵な絵画でした。2つの学校が1つになる訳なので、地名で決めるのは在籍生や卒業生にも心寂しいことかも知れないし、地名で決めること自体が時代に合わないとも思います。中学校への進学によって殆どの子供が受験生になる今の時代に、小学校の内でも自由を感じさせる学校であって欲しいという想いから付けました。子供たちが学校名を聞いただけでも自由を感じて欲しいです。毎日、空の旅をしに行くって素敵じゃありませんか。
14	たのとも	たのとも	友達と楽しく学校生活を送れるように
15	つるはし生野	つるはし いくの	御幸の森学区に近く、我国最古の橋である「つるのはし(鶴橋)」の知名度(鶴橋小学校との重複を避けるためひらがな表記)を活かしつつ、中川学区が舍利尊勝寺のか鐘に刻まれている生野長者の伝説を現す「生野」のほぼ中央に位置することから命名
16	中川	なかがわ	学校はとてもひろくてきれい。4かいまである。
			中川の地にあり、皆に認識されているから
			自分たちが6年間いっしょにすごしてきた学校の名前だから
			そのままの校名を望みます。小学校は子ども達はもちろん、地域のものでもあります。そんな時、全く新しい名前になってしまうと、早期に避難すべきである例えば高齢者の方々は、すぐに理解できるでしょうか。中川地区にあるのだから、中川小学校。弱者にも、誰からも、わかりやすいというのは一番だと思います。

	校名案	ふりがな	校名の理由
17	中川の森	なかがわのもり	中川小学校とみゆき森小学校の校名を合わせて作りました。 中川小学校の校舎を使用するので、町名(地名)は残したいと思いました。
			中川小学校と御幸森小学校を合わせて作りました。 中川小学校の校舎を使うということなので、中川という町名は残したいと思いました。
18	中川御幸森	なかがわみゆきもり	歴史が長い中川小学校とユネスコに認定された御幸森小学校の名前を残しつつ2つの学校の良い所を合わせ、新しく歴史を作って行く前で、2つの学校名を合わせた名前が良いと思い、応募しました。
19	中ノ川	なかのかわ	・中川の町名の由来である「中ノ川」 ・子供達の人生の中の大事な時期を過ごす所 ・人が集まれば仲(にんべん)間となる様に御幸森と中川の小学校の校区の子供が学ぶ場所となって欲しい。
20	中森	なかもり	中川小学校の中と御幸森小学校の森で中森小学校 まず、通う場所が変わっても、自分たちの地域の地名は、残したいと思うし、中川小学校の人も、中川のどれかの文字は、せつかく「中川」という地名を持っているのに、地名の文字とは関係のない校名になったら、地名を持っている意味がないと思ったからです。2つの地名を入れてしまうと、「中川御幸森小学校」になるし、「新中森小学校」にすると、最初から中森小学校という所だったということになると思ったからです。「新中川小学校」では、御幸森の文字が入っていないので、御幸森の人が、嫌だと思うから、「中森小学校」にしました。
21	なかよし	なかよし	中川小学校とみゆき森小学校がなかよくなってほしい(なかよくなりたい)ニコニコわらう小学校でいたいから、なかよし小学校です。
22	西の川	にしのかわ	現・中川小学校の北約200mに「西の川公園」がある。 現・中川小学校東約50mを南東～北西方向に走る道路「市道 今里足代線」は元々「西ノ川」という水路の跡で、1964年に埋め立てられて道路になった。 生野区域は明治時代までは農村で、「東ノ川」「中ノ川」「西ノ川」という用排水路があった。中川の地名は「中ノ川」に由来していると言われているが、現・中川小学校は「西ノ川」のそばにある。 新校区は勝山北五丁目の一部の地域(旧・猪飼野村字小路)を除いて、ほとんどすべて農地だったので、新校区を象徴する名称に農業施設を記念することが妥当。また、新校区が歴史的に複数の村域・町域にまたがることから、他の代表的な地名・名称が見当たらない。
23	虹の森	にじのもり	いろんな国や文化をカラフルな個性のまま受け止め、人や国をつなぐ「橋」のイメージを持つ「虹」と、こどもたちを豊かに育む「森」を合わせました。
24	虹の森学園大池	にじのもりがくえんおおいけ	それぞれの歴史を持つ3つの小学校と1つの中学校が一緒になり、多様な個性を持つこどもたちをありのまま育てる、豊かな森のような学校として学園名をつけました。その上で、小中一貫校として「大池小・中」の名前で揃えました。

	校名案	ふりがな	校名の理由
25	希望	のぞみ	子供たちは地域の宝です。 私たちの希望です。 再編することはさみしいかも知れませんが、2校を1つにし、より大きなものになり、希望をもつことができます。
26	幸	みゆき／ さいわい	御幸森の一文字でもありますが、この学校に通う子どもたちが幸せな学校生活を送れ、幸せな人生を歩む基盤を育てられる学校になるようにとの願いをこめてつけました。
27	森川	もりかわ	2つの学校のいいところは残す。御幸森 中川 森も川も自然なもの まちづくりものづくりはまず自然からの恵みでできている。 新一年生やようち園の子も覚えやすい。 みんながかんたんに覚えられる。 卒業生もさみしくならない 地域に愛される学校の名前